

S&P Dow Jones Indices

A Division of [S&P Global](#)

プレス・リリース

S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株価平均® ヨーロッパ域外のベンチマークとしてはじめて EUベンチマーク規制の下で認可を受領

アムステルダム、2019年3月1日：世界有数の指数プロバイダーの1つであるS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下「S&P DJI」という）は本日、S&P 500®及びダウ平均株価®など弊社の代表的なベンチマークが、欧州連合（EU）のベンチマーク規制の下で、欧州証券市場監督局（ESMA）の登録簿に登録される第三国ベンチマークとして認可されたことを発表しました。

S&P DJIのベンチマークがESMAの登録簿に登録されたことで、当局の監視下にある金融機関（銀行、投資会社、及び保険会社など）はEU域内でこれらの指数を引き続き使用することが可能となります。これにより、S&P DJIによるEUベンチマーク規制の申請及び実施プロセスが完了したことになります。

S&P DJIの最高経営責任者（CEO）であるAlex Matturriは次のように述べています。「弊社は、こうした認可を受けた最初のベンチマーク・アドミニストレーターであり、このことを光栄に思います。EUはS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスにとって重要な市場であり、ESMAの認可を受けたことは、弊社がEU地域や世界全体において規制遵守に厳正に取り組んでいることを示しています。S&P DJIはEUベンチマーク規制の要件を満たすための取り組みを継続しており、機関投資家のお客様が弊社の革新的な指数及びサービスをシームレスかつ透明性の高い形で利用できるように努めています。」

S&P DJIは2018年12月、EUベンチマーク・アドミニストレーター（S&P DJIオランダB.V.）を設立しており、この会社はオランダ金融市場庁により監視されます。S&P DJIオランダB.V.は、EUベンチマーク規制に基づいてこれらのベンチマークを管理するアドミニストレーターです。

S&P DJIのベンチマークはESMAが管理する登録簿に第三国ベンチマークとして掲載されており、[この情報](#)はESMAのウェブサイト上で公表されています。S&P DJIのガバナンスの枠組みに関する詳細については、S&P DJIのウェブサイトに掲載されている[ガバナンスのページ](#)を参照ください。

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル(NYSE: SPGI)のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.comをご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください:

spdji.comms@spglobal.com